

# V I A J E

octubre 22, 2018  
土井先生の活動日記  
Honduras Vol.22

## “普通の生活”を送ることの難しさ

今日はホンジュラスの暗い部分を考える機会に  
してもらうため、この記事を書きますね。

先日、ホンジュラスをスタートし、グアテマラ・  
メキシコを通過してアメリカ合衆国へ移民をしよう  
としている人たちがいました。彼らは一般市民で、  
テロリストでも軍隊でもありません。子どもも含ま  
れています。彼らは国内で自分たちの生活を国内で  
成り立たせることができず、賃金の高いアメリカで  
働いて、普通の生活を送りたいと、ひたすら向かっ  
ていました。

僕は彼らを批判する気は毛頭ありません。日本に  
いる皆さんに問いかけたいのは、「なぜ彼らがこの  
ような危険な行動に出たのか」。

そもそも国内で普通の生活を送り、家族と幸せな  
時間を過ごしていれば、このような行動に出る必要  
はありません。しかも国境地帯はどの国も軍隊や警  
察がガードしています。いくら武器を持たない一般  
市民でも、強引に突破しようとするれば強制的に鎮圧  
される可能性もありました。



中米グアテマラのチキムラ州で、米国に向かって歩くホンジュラス移民の群 (2018年10月17日撮影)。©RLANDRO ESTRADA / AFP



【10月19日 AFP】ドナルド・トランプ（Donald Trump）米大統領は18日、ツイッター（Twitter）に連続投稿し、中米ホンジュラスから米国を目指している移民数千人の「猛攻」に対応するため、軍を動員して米・メキシコ国境を封鎖することも辞さないと呼びかけた。

トランプ大統領は「グアテマラ、ホンジュラス、エルサルバドルによるわが国への攻撃」の原因は米民主党にあると非難し、米国境に近づきつつある移民の群には「大勢の犯罪者が含まれている」と強調。「私はメキシコに対し、この猛攻を止めるよう最も強い言葉で求めなければならない。できないのであれば米軍を動員してわが国南部の国境を封鎖する」と主張した。

さらに同大統領は、最近交渉が妥結した新貿易協定「米・メキシコ・カナダ協定（USMCA）」を危機にさらすこともいとわぬ姿勢を示唆。「犯罪分子や薬物がなだれ込むことを含め、わが国の南部国境に対する攻撃は、私にとって貿易やUSMCAよりも大統領としてずっと重要だ」と述べた。

トランプ大統領は約2年前の就任以降、対メキシコ国境に壁を建設するとの主張を自らの象徴的な課題としてきたが、18日の投稿は特に激しい内容で、中間選挙前に移民への批判を強めた。(c)AFP/Sebastian Smith

「[http://www.afpbb.com/articles/-/3193856?cx\\_part=search](http://www.afpbb.com/articles/-/3193856?cx_part=search)」AFP 通信から引用

当初は200人に満たなかった集団は報道によると最大3,000人規模まで拡大。アメリカのトランプ大統領は各国に「止めなければ支援を打ち切る」と通告し、隣国のメキシコは阻止する意向を示した一方、難民申請をした女性や子どもには45日の滞在許可を与えています。諦めて戻った人、なお突破しようとしている人もいて予断を許さない状態です。

この移民問題は日本にいる中学生の皆さんにはどう映るでしょうか。果たしてこれは彼ら自身の責任なのか、各国政府の責任なのか、それとも国際社会や国連の責任なのか。ただただ悲しいことだけは確かです。

大移民団 メキシコ国境で足止め アメリカ入国を目指すも



中米・ホンジュラスからアメリカを目指して北上している大規模な移民の集団が、19日、メキシコ国境に到着したが、警察部隊によって足止めされている。

犯罪や貧困を理由に、ホンジュラスからアメリカに向けて移動している移民の集団は、当初のおよそ160人から、3,000人規模に膨れ上がり、グアテマラ西部のメキシコ国境付近に到達した。

集団の一部が、設置されていた柵を破壊し、押し入ろうとしたが、メキシコの警察部隊に阻止され、足止めされている。

トランプ大統領は、通過する国に対して、「止める努力をしなければ経済支援を打ち切る」と表明していて、メキシコのビデガラ外相は、国連に協力を要請し、アメリカ入国を阻止する構え。

「<https://www.houdoukyoku.jp/clips/CONN00403622>」ホウドウキョクから引用